

化粧が持つ魔法の力

肥田野尚子* 千葉 敏英**

* 長瀬産業株式会社 ** 株式会社ナガセビューティケア

The Magical Power by Skin Care & Make Up

Naoko Hidano* Toshihide Chiba**

*NAGASE & CO.,LTD. **NAGASE BEAUTY CARE CO.,LTD.

キーワード	
化粧	skin care & make up
スキンケア	skin care
メイクアップ	make up
医療	medical treatment
心理作用	psychological effect

I. はじめに

我々は、40年以上にわたり化粧品の開発と販売を行っている。その活動を通じ、お客さまが化粧によって美しく魅力的になっていく様子を、半ば当然のこととして目にしてきた。肌にあったお手入れをして肌状態が改善すると、誰しも嬉しくなる。また、肌状態の改善はメイクの仕上りも良くするため、自信が生まれ、社交性も高まる。その結果、周囲のひとと良好な関係を築くことができ、それがまたスキンケアやメイクの動機づけとなる、といった好循環がもたらされる。こうした化粧の効用を、我々は長年、感覚的にとらえてきたが、2008年から、豊田らとともにスキンケアが精神神経免疫系へ及ぼす効果についての研究を重ね、科学的な検証も行っている^{1) 2) 3) 4)}。一方、化粧がもたらす心理作用については、近年、心理学の学会で発表が行われたり、書籍が刊行されたりするなど、研究が非常に盛んになってきている^{5) 6) 7)}。また、大手化粧品メーカーでは、化粧療法を独自に確立し、高齢者のADL（日常生活動作）の維持・向上につなげる取組を行っている⁸⁾。これら多くの研究や取組の成果として、医療分野への化粧の活用は徐々に広まっているのであろうが、一般的な感覚で

はまだまだ十分に浸透していないように思われる。医療現場において、睡眠、食事、排せつ、入浴、口腔ケアに比べ、“化粧”は、患者自身が個人の範疇で行うにとどまっていることが多いように見受けられる。そこで、我々が長年感じてきた「化粧が持つ魔法の力」の素晴らしさを医療に携わる方々にも体感していただき、医療現場に化粧の効用を活かすきっかけとなることを期待して、2015年6月20日の第30回日本保健医療行動科学会学術大会において、体験学習ワークショップを開催した。

II. 「化粧が持つ魔法の力」を実体験

化粧は、スキンケアとメイクアップの二つの行動に大別される。ワークショップでは、化粧の効用をすぐに実感でき、周囲にもそれが見て取れるメイクアップの体験とした。

参加者は19名で、17名が女性、2名が男性であった。まず、メイク次第で印象が驚くほど変わること、事前に準備したパネルを用いて説明した(図1)。その後、参加者の中からモデルを一人募り、メイクアップのデモンストレーションを行った。立候補してくれたのは澁刺とした学生さんで、メイクアップが進むにつ



図1

れて、若々しさの中にも大人びた印象が加わり、自信に満ちた表情に変化していった。

次に、5～6名ほどのグループに分かれ、参加者全員がメイクアップを体験した。肌色や髪色にあったパーソナルカラーを選び、美容インストラクターのアドバイスのもと、魅力を存分に引き出すため、あるいはなりたい自分になるためのメイクを自身で行った。参加者は始め緊張した面持ちだったが、思い通りのメイクが仕上がる頃には笑顔が見られるようになり、楽しげに会話を弾ませていた。こうした会場の雰囲気からも、参加者には「化粧が持つ魔法の力」を少なからず実感していただけたのではないと思われる。

Ⅲ. おわりに

今回のワークショップは、時間が押してしまったため、化粧が医療にどのように活用できるかを議論する場が持てなかったことが非常に残念であるが、参加者一人一人の中で、医療と化粧の距離を縮めるきっかけとなれば、化粧に携わるものとして幸いである。

参考文献

1) 豊田久美子, 久留島美紀子, 辻川真理子, 野洲奈津紀: 白檀の香りを有する化粧品を用いたスキンケアが精神・神経・免疫系に及ぼす効果の基礎的検証, 第41回日本看護学会論文集 看護総合, 81-84, 2010

- 2) 豊田久美子: 白檀の香りを有する美容マスクシートの精神神経免疫系への効果の検証, 日本看護技術学会第9回学術集会講演抄録集, 105, 2010
- 3) 豊田久美子, 肥田野尚子: 白檀の香りを有する美容マスクシートの精神神経免疫系への効果の検証—三交代制勤務をする看護師の反応から—, 日本看護技術学会第11回学術集会講演抄録集, 119, 2012
- 4) 豊田久美子, 肥田野尚子: 白檀の香りを有する美容マスクシートの精神神経免疫系への効果の検証—療養患者の反応から—, 日本看護技術学会第12回学術集会講演抄録集, 97, 2013
- 5) 平松隆円: スキンケアによる感情調整作用に関する研究, 繊維製品消費科学, 48: 750-757, 2007
- 6) 森地恵理子, 広瀬統, 中田悟, 久世淳子: メイクアップの心理的効果と生体防御機能に及ぼす影響, 日本福祉大学情報社会科学論集, 9: 111-116, 2006
- 7) 資生堂ビューティーサイエンス研究所編, 化粧心理学 化粧と心のサイエンス, フレグランスジャーナル社, 1993
- 8) 資生堂ライフクオリティ事業, 化粧アクティビティ化粧療法講座, <https://www.shiseido.co.jp/lifequality/welfare.html>